

研究者であるか否かを問わず完全自由参加 **Free to join!** (講演にバイオ系専門用語が含まれます)

研究で社会をかえる

Transform our Society through Research

～分子生物学者からのメッセージ～



DON'T MISS THIS INVALUABLE OPPORTUNITY!!!

「研究成果の社会実装ってナニよ?」「基礎的研究じゃムリっしょ!?!」・・・
そんな“つぶやき”に少し斜めからコミット! **ブッチャケで脳汁必至な**
分野超越マシンガン・サイエンストークの8時間!!

場所: 食と農の科学館 オリエンテーションルーム

日程: 次のとおり (4回シリーズ)

時間: 各回 15時~17時

言語: 早口の関西弁

第1回 (2023/5/12・Fri)

鉄や銅を必要としない基幹産業の創出

—SDGs達成に向けたバイオ技術—

大きな期待されながら、脱炭素化など産業貢献に欠ける印象が強いバイオエンジニアリング。銅などの素材や化石燃料に代わる物質で新たな材料を開発し、産業貢献を創出する。

第2回 (2023/6/15・Thu)

革新がん治療

—分野超越でがんを克服する最新治療—

がん細胞の増殖を抑制する照射の効果をさらに高める無毒物質が発見され、がん治療に生み出す、毒性の抑制ががん剤に頼らない全く新しいがん治療を実現する。

第3回 (2023/7/12・Wed)

ヒトの脳と記憶

—記憶のメカニズムはなに?—

ヒトは記憶を脳で保存するのだ。医学生理学中心に研究される脳と記憶のメカニズム。脳や記憶に関し、全く新しい視点から脳に切り込む。

第4回 (2023/8/25・Fri)

DNA合成酵素 (DNA Polymerase)

—その機能と生物進化・地球環境へ与えた影響—

なぜか34種類も存在するDNA合成酵素。これを、生物進化や地球環境に及ぼした影響という観点で見たとき、これまでとは全く違った生物学の姿が見えてくる。



坂口謙吾 (SAKAGUCHI Kengo)

東京理科大学名誉教授 (専門: 分子生物学、放射線生物学、バイオエンジニアリング)。1944年生まれ、三重県出身。理学博士。民間企業の研究所勤務の後、カリフォルニア大学デービス校、ゲルフ大学、東京理科大学に勤務。20年間余の教授生活で50名以上の博士を育成する傍ら、大学発ベンチャーや企業の科学顧問を兼務。文部科学省「理数学生産支援プロジェクト」企画評価委員会座長、科学技術振興機構 (JST) グローバルサイエンスキャンパス推進委員会委員長等を歴任。学術論文・著書・企業講演多数。つくば在住。

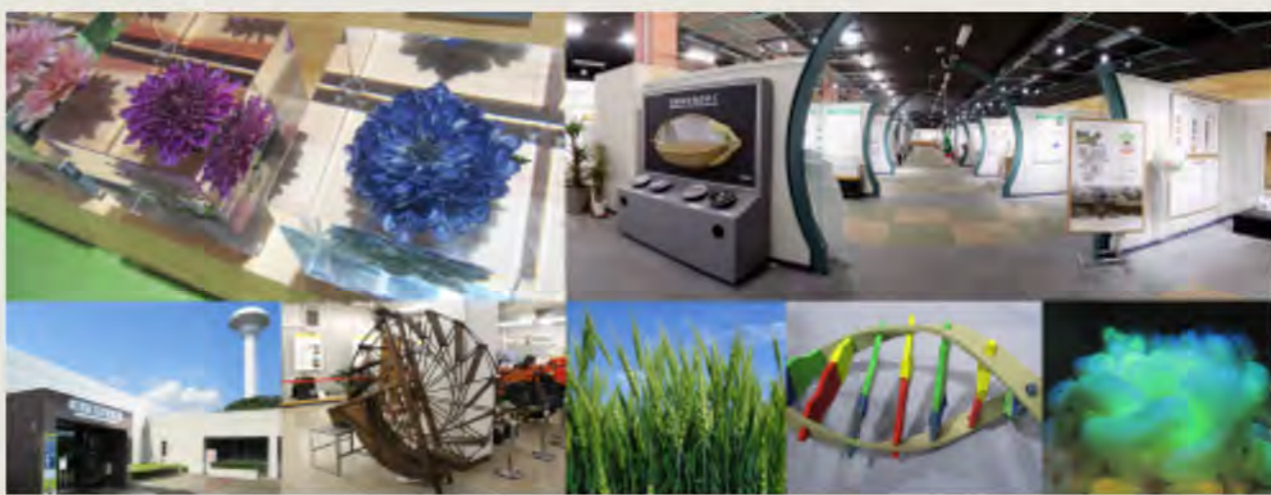
農研機構 総括執行役 横地

食と農の科学館見学 & 「研究で社会をかえるセミナー」

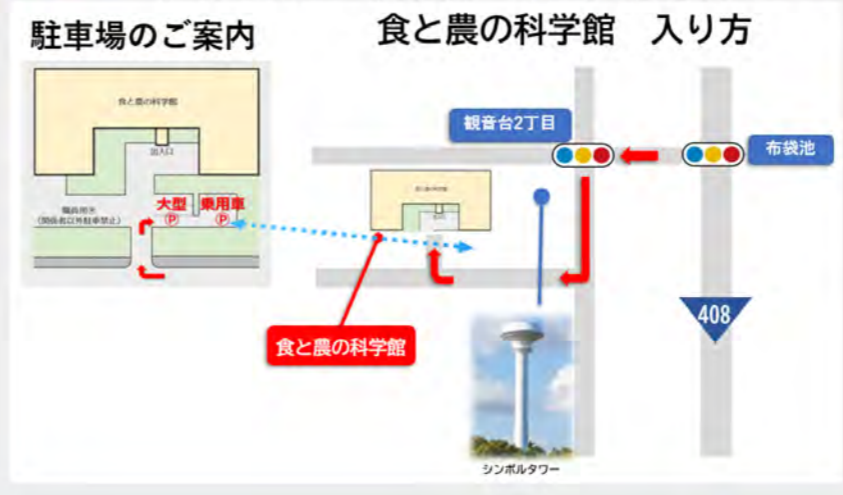
「食と農の科学館」では、農業、農産物や食品等の研究や農業技術発達のあゆみについて分かりやすく紹介しています。人気のガイド付きで日本の農業について学んだあとは坂口謙吾教授による、分野超越サイエンストークセミナーへご参加ください。

2023年8月25日 (申込〆切8月21日)

- 14時 食と農の科学館集合
- 14時~14時45分 食と農の科学館見学 (ガイド30分+自由見学15分)
- 休憩
- 15時~17時「研究で社会をかえるセミナー」
- DNA合成酵素~その機能と生物進化・地球環境へ与えた影響~



アクセス 住所 〒305-8517 茨城県つくば市観音台3-1-1



お申込みはこちら (定員あり)



<https://prd.form.naro.go.jp/form/pub/naro01/tristar202307>

お問い合わせ: 農研機構人事部 (要員担当) 福永・田中 nro_youin@naro.affrc.go.jp 029-838-7947